

バリアフリー体験

ぼくがバリアフリー体験をして分かったことや考えたことが二つあります。

一つ目は、障がい者の方や高齢者の方は、介助の人がいないと一人では行動することが大変だということです。足の不自由な状態だと下り坂ではこわいし、段差は五センチでも、車いすを後ろ向きにしてでしか上れませんでした。高れい者体験では、ひじやひざが曲がらなかつたので、歩きにくかつたです。

二つ目は、障がいをもつた人や高れい者がいたら助けてあげたいということですよ。今回の体験で、障がいや高れいの大変さを知りました。自分が体験してみても、だれかに助けてもらったらどんなにうれしうと考えました。だから、ぼくは困っている人がいたら、すすんで手助けをしたいです。

今回のほくぎ広場での体験学習を思い出し

